浜松南高新聞

発行所
県立浜松南高校新聞部
静岡県浜松市米津町
印刷
浜松共同印刷株式会社

活動は積極的に

LHRの対話を活発に

校長先生多いに語る

九月二十四日、新聞部では校長インタビューを行なった。これは最近特に問題になっている、生徒会活動・クラブ活動・体育大会・LHRなどについて校長先生の意見を伺うために行なったものである。この質問に対して校長先生は「若者らしく」ということを、特に強調しておられた。

―生徒会に関心のない生徒があるようですが。

校長 生徒会と直接関係のある一部の生徒は関心があるが、他の生徒は関心がうすいだろう。

―一部の生徒から生徒集会を開いて欲しいという意見がでているんですが。

校長 前にも一度そんな声が聞かれました。しかし生徒集会を開きたいという自分の考えとそんな必要はないという反対意見があることも考えなければいけない。また生徒集会を開いても生徒会側からの連絡だけを行なうのでは何の意味もなさない。

―最近クラブを退部する人が多いようですが。

校長 クラブの選択は個人の自由。九月にクラブの編成変えがあるから、そこで自分の好きなクラブを見つけたのなら良いと思う。

―しかしその編成変えを行なっていませんが。

校長 先生方に言って徹底させるようにしたい。

―体育大会に楽しむ種目をふやしてほしい、という意見が一部の生徒から聞かれるのですが

校長 楽しむ事は、レクリエーションの時にできる。この体育大会は、知的な活動にしたいまた応援は、クラス単位という狭い考えではなく、もっと広い気持ちで臨んで欲しい。

―しかし、体育大会は楽しむためにあるのではないでしょうか。

校長 楽しむ事は自分で作りだすものであって、与えられた楽しみは本物ではない。

―では最後に、南高生に望むこと。

校長 南高生は、特にLHRの活用が悪い。たとえば文化展の時に行なうHR展の題を決める場合、なぜこういう物をつくるのだろうとか、またどんな意味を持つだろうとか、その主題に対して、深く話し合わないようである。

それから更衣室の使い方だが更衣室は女性だけの部屋なのに汚ない。それに盗難が多い。これは必ずしも管理が悪いのではなく、生徒にも責任がある。個人個人で気をつけて、悪い面は直してほしい。

―ありがとうございました。

米津ビーチで砂の芸術

水に流れてどこへ行く

九月二十四日、午後の授業を利用して、砂の芸術展が催された。今回の目標はHRの一致団結。この目標をめざして各HR、それぞれの作品が作り始められた。

日ごろまとまりがないように見えたクラスも、この時ばかり一致団結して砂にとりくんでいる姿がみられた。

作品の中には、3m もあって見上げる様な大仏・世界情勢を反映して入道戦車、前のチェコ人・黒人の通り、海に沈んでいった潜水艦等があった。

この行事は、去年好評だったので、全学年通して行なうことになった。また、潮が満ちて来るのを想定していたのが、思ったより波が高かった。おかげで作っている途中で、作品が崩れ詰めなければいけなくなった。苦心して作った作品が波にさらわれてゆくのを、くやしそうに見つめている生徒。なにかかびしい幕切れとなった。

書き前に崩れたところがあったので、表彰は中止となった。そのため、生徒の中にはガッカリした人が多かった。

満ちてきた潮のために、砂の芸術展は大混乱に陥った。

九月十九日、午後の授業を利用して、砂の芸術展が催された。今回の目標はHRの一致団結。この目標をめざして各HR、それぞれの作品が作り始められた。

日ごろまとまりがないように見えたクラスも、この時ばかり一致団結して砂にとりくんでいる姿がみられた。

作品の中には、3m もあって見上げる様な大仏・世界情勢を反映して入道戦車、前のチェコ人・黒人の通り、海に沈んでいった潜水艦等があった。

この行事は、去年好評だったので、全学年通して行なうことになった。また、潮が満ちて来るのを想定していたのが、思ったより波が高かった。おかげで作っている途中で、作品が崩れ詰めなければいけなくなった。苦心して作った作品が波にさらわれてゆくのを、くやしそうに見つめている生徒。なにかかびしい幕切れとなった。

書き前に崩れたところがあったので、表彰は中止となった。そのため、生徒の中にはガッカリした人が多かった。

題字あらたに

校章、校舎を背景

新聞「みなみ」の題字が、今号から「浜松南高新聞」に変更された。これは今までとは気分を改め、向って新しくなったものである。新聞部発案の新しい題字は校舎と校章を背景として、「浜松南高新聞」と描かれ、今までのものとはがらりと雰囲気をかえたデザインである。

新聞部では、これを機会に内容も、より充実したものにしようと張りきっている。

第4回 文化展の幕開く

「若い力」の結集

短かかった準備期間

今年の最大行事である文化展が今日と明日の二日間にわたり開かれる。今年は生徒の強い要望で、二日間ということに至った。しかし今年の文化展は、予定が遅くなったことはなかった。最初の予定が十月二十六・二十七日ということだったが、二十七日が通信教育のスクーリングのため、十月二十・二十一日に変更。この計画が発表されたのが当日の三週間前だったため、生徒の生徒会に対する苦情は大きかった。計画が遅れた理由としては、(1)前もっての計画がなかった。(2)その場その場に追い回された。(たとえば球技大会)(3)前期生徒会と後期生徒会との引き継ぎがうまくいかなかった。の三つが上げられる。このうち(3)は前期生徒会が一学期中の行事だけを済ませて、後期生徒会にバトンタッチしたため、文化展の計画をたてるのが遅くなったものである。生徒会側では、このバトンタッチの時期を検討して前期生徒会が文化展の計画をたて、後期生徒会へバトンタッチしていきたいとのことである。さて今回の文化展のテーマは「若い力」ということである。我々の若い力をぶつけて短い期間であったが張り切って、今日のため準備してきた。各クラブ、クラスの作品は見事に飾りつけられており、生徒の目を楽しませることであろう。それから、二日間続けるとなると、生徒は飽きるということも考えられるので、レコードコンサート・映画会(視聴覚教室)・フォークダンス(体育館)を行なう。それぞれの会場に、たくさんの生徒が集まることが望まれる。また会場に入りきれない時は、他の発表会場へ行ってほしいとのことである。

クラス展のために準備忙しい生徒

生徒会の理解のため

本部と一年生との座談会

九月二十三日、生徒会本部主催で一年生と生徒会との座談会が行なわれた。一年生の出席者は各クラス四名であるが、なかには出席しない生徒もいた。

この座談会の主旨については会長は「先日アンケートをとった結果一年生が生徒会の活動を理解していないため」と語った。

予定時刻より十五分ほど遅れて行なわれ、時間がなかったため予定会項目を話し合うことができなかった。

まだ一部の生徒だけにおける座談会であるので、生徒会本部は、これからなるべくたくさんの生徒と語り合う機会を増やし、生徒会の活動を理解するのに役立たせよう。

生徒集会

本部の一方通行

連絡方法の徹底を

お粗末な生徒会だより

一学期最初の生徒集会が九月二十六日の放課後、壮行会(ハンドボール)に続いて開かれた。内容は会長による本部内の活動報告、生徒からの意見の発表。しかし、本部への質問は、本部、生徒双方の準備ができていなかったため一つも出されず、この機会は利用されずに終わった。本部は前もってこの結果を予測し、生徒が意見発表しやすいようにする必要がある。

生徒会の投書箱は各HRに一個づつ設置されているが、投書箱をあけず鍵八種中、ないものがあり、投書金部は回収されていない。本部の予定している投書の解答方法はまだ。この機会は利用されずに終わった。本部は前もってこの結果を予測し、生徒が意見発表しやすいようにする必要がある。

生徒会の投書箱は各HRに一個づつ設置されているが、投書箱をあけず鍵八種中、ないものがあり、投書金部は回収されていない。本部の予定している投書の解答方法はまだ。

就職情況

多い製造、金融業

自分にあった職場を

今年に入ってはや十ケ月。三年生の就職の方針もいよいよ迫い込みの時期に入る。就職は十月一日現在で約八十%(二六一名)が内定。その理由としては、今年は去年に比べて求人はるかに多くその数は八〇〇社を数えているのに対して、今年の就職希望者は普通科四名(内女子五名)、商業科一七名、計二五六名。去年に比べて減少している。

今年の就職内定率・同じくレッドは異常事となっているが、第一番目に金融業はいっているのが注目される。

なお初任給の平均は、一万円〜二万一千円。去年の二万八千円に三千円〜三千円まわっている。

就職にあたって例年いわれることは学力と表現力の問題である。本校は商業科であるという事から専門科目が充実している事、卒業生が就職先で評判がよく、会社が本校に対して非常に好意的であるという事が、有利な点とされている。このような有利な点があるにもかかわらず、しばしば学科試験は、応用力がない、物事を関連づけて覚えない。つまり教科の積み重ねができていない事からである。面接試験の場合でも、自分の思っている事がうまく表現できず、他校の優秀な生徒のある生徒におされてしまう。これが本校生の就職における悪い面である。

この先、就職を希望する人に対して、職業指導課では、充実した高校生活を送ることによって、確実な知識を身につけ、自主性を養い、就職に直面する前に、各自いろいろな資料を照らし合わせた上で自分にあった就職先を選択してほしいと望んでいる。

通路へ置くな

混雑目立つ自転車置場

最近、自転車置場の混雑ぶりが目だつようになった。たとえば自転車を置く場所が違う、通路へ自転車を置いているなどである。生徒手帳に自転車置場の整備について書かれてあり、正しい置き方も決まっている。

これからは混雑をなくすように心がけてもらいたい。

また、通路へ自転車を置いてあっては、出入りのじゃまになるので、通路には自転車を置かないようにしよう。

クラスの団結心をおこさせるために、クラス展、クラブ展の準備に関われるものである。クラブに入ってもらったり、みんなが参加する文化展にしようというのが、今年の文化展のキャッチフレーズである。計画をたてるのが遅かったため、クラス展、クラブ展の内容はかなり今年実現しているようだ。

南高生全員の努力で、立派な文化展にしたい。

取材日記

しんせつ校

茅戸茅日　授業について下先生にインタビュー。下先生曰く「ウチの学校は生徒に親切すぎる」と。南高はやはりまだまだシンセツ校なのか???

茅戸茅日　編集室・非常灯暗い。編集室前の廊下は、ほの暗い。

茅戸茅日　時を作る会(ヘインタビューのため、いざ。三階四十五分定期時間であるが)「大丈夫、なんとかなるさ」と。

論説　南高独自のカラーとは

よく「南高はかわっている」「他校とどこか違う」という声を耳にする。どんな点で他校と違うのだろうか。

まず頭に浮かぶのが行事の問題である。本校は「文化祭」でなく「文化展」、「体育祭」ではなく「体育大会」と呼んでいる。呼び名にこだわる必要はないが「展・大会」を「祭」にするということだけで、生徒の気分を一新し、今までと違ったものを打ち出すことができて、より楽しいものとなるのではないか。文化展の内容に関しては他校と大した変わりはないが、一つだけ考えなければならない問題がある。レコードに関してである。本校では、今まで文化展体育大会の時に限らず、流行歌をかけていない事に気がついたことと思う。ふだんかける必要はないが、文化展、体育大会の雰囲気が盛り上がらないのもたいした楽しみが得られない。応援といえば熱を帯る程度。本校の体育大会には若さが感じられないといわれるのは、こんなところにも原因がある。選手と応援する側との間に結びつきが感じられないのである。走る、応援する、抜かれたといっては騒ぐ。その中に若さがあり、我々だけが感じることのできる青春がある。我々にはやはり若さをぶつける場が必要である。そのためには、応援の方法、体育大会の存り方という事をもう一つ深く検討してもらいたい。

クラブ活動の意義

現在の南高のクラブ活動を一口に言えば、不活発と言えよう。特に文化クラブなどは、出席率が悪く、クラブ活動を行なっているのか行なっていないのか、わからないクラブが多い。

クラブに参加していない人はいったい放課後をどのように過ごしているのであろうか。友達との無駄話で放課後を過ごす生徒。用事もないのに町で遊んでいる生徒。こんな姿をよく見かける。この人達はいったいクラブをどのように考えているのであろうか。自分がクラブに参加れば学校で禁止されているといい、学校側では禁止していないといっている。ここで食い違いが生じているわけである。学校側ではフォークソングまたは高校生にふさわしい流行歌ならば、かけてもよいとしている。放送、クラス・クラブでもそれを考慮した上でどのような音楽が、文化展体育大会の気分を盛り上げるかを考えてレコードを有効に活用してもらいたい。

次に体育大会である。「体育祭」のように祭がつけばまつりという意味が含まれる。本校は「大会」として記録を残ることを重視している。記録を残るなら体育の時間にできるではないか。先生のための大会ではない。生徒のための大会である以上生徒の意見を取り入れる必要がある。例年通りやっていたのでは「他校と違う」という事がかなりむずかしい点があり、その学校独自のカラーを打ち出すことは、学校生徒を未来させることができる。しかし、本校の場合考えなければならない問題が数多くある。それを一つ一つ改善するためにも生徒と学校との話し合いが強く要求される。生徒会本部も、大変な仕事で御苦労ではあるが、学校の飼い犬など辛辣なことをいわれないように、生徒を代表して、積極的に学校と意見を戦わしてもらいたい。

クラブとは、いったい何であろう。学校の授業では学べないたとえば他の学年との交流とか自分の趣味をクラブによって深める場合ではないだろうか。そのクラブに参加しないで無駄な時間を過ごしてしまう人達がいるのである。

これにはいろいろな原因が考えられるが、活動が全体的に停滞ムードである。ただ活動のみを行なっているだけで、そこには何の目的も見られないクラブが多い。また他の学年との話し合いがないのである。こんなクラブでは、何の意味もなさないのではないだろうか。またクラブ数が他の学校に比べて、少ないことである。野球部、演劇部、吹奏楽部などを新設してほしい（新聞部アンケートによる）という声が聞かれるが学校側は、予算の関係、グランドが狭い、顧問がいないなどの理由で許可しない。クラブは一度なくなれば、これでは好きなクラブに入ることができない。しかし学校の現状ではクラブに入部しなければいけない。だからどこでもいいから適当なクラブに入部する。これでは、いつまでたってもクラブは活発にならない。

ではクラブ活動を活発にするには、どうしたらよいだろうか。まず活動の目標を決め、クラブ員が一体となってその目標に一歩でも近づくように努力する。たとえ達成できなくてもお互いの協力、団結心が養えるだろう。そうすればクラブ全体が自然に活発になるのではないだろうか。

現在クラブ活動に参加していない生徒、現状で満足する。不満足なクラブを自分の手で活発にしようではないか。

文化展を考える

新聞部主催座談会より

展、祭にこだわらない

クラブは文化展のために？

十月一日、新聞部主催の座談会を編集室で行なった。内容は、一、二年男女の出席者に文化展、生徒会について語ってもらい、今後の行事、生徒会の活動の方向を示すためのものである。きょう、あすと行なわれる文化展が、今までの文化展の反省をどの程度取り入れ進歩しているか、また生徒の意見をどのくらい反映しているかを考えてみよう。

—文化展は何のためにあると思いますか。

A 生徒会は文化展をなんのために行なうかをいっていない。

B 一年生が学校に親しむためにあると思う。

B 他校との交流をはかる。

C 文化部の成果を発表する。

D 母親を他校に知ってもらうため。

（他校生徒が来ることができるようになったのは今年からである。生徒会本部では文化展を始めた理由を、文化展は文化クラブの日頃の成果を発表するものであり、クラス展はその補助である。それによってクラス内の団結という副産物を得ることもできる）

—母親では文化祭のかわりに文化展といっていますが、どう考えますか。

A 展、祭には、あまりこだわらない。

B 祭りではないから、文化展でよいと思う。

A 文字はあまり関係なく、内容が問題だと思う。

E 楽しければよいという考えではいけないでしょうか。

（展、祭にはこだわらない。内容が充実していれば文字は関係ないしかし、展よりも祭の方が楽しく感じるという意見もある）

—文化展のためにクラブをやるという意見がありますが、どう思いますか。

B 今の現状ではしかたないと思う。

（この現状は本来の姿とまったく逆のものであり、文化クラブの不満発なことを示している）

—クラス展は全クラスやるべきでしょうか。

B クラス展は全部やった方がよい。

C クラス展はクラス全体まとまるからやるべきだ。

（今回は一年生が文化展の直前に御殿場集団訓練があるため、準備がたいへんである。内容を充実するために、何クラスか共同でやることも可能であるはず）

—文化展のよいところは。

D 将来良い出が残る。

A みんなやったことのないことをやればよいと思う。

A クラブ展は、クラブで相談し、去年よりも前進するべきだ。

（新しい試みが学校側の方針にあっているもの、生徒の関心を引くものであることはつかしいが、ぜひ解決しなければならない）

—こんど他校のチームを招いて試合を行なうそうですが、それについてどう思います。

C 招待試合なんて無意味である。演劇、音楽などもやってほしい。

A しかし、興味がある人もいるべきだ。

（本部では二日間、音楽を続ける予定）

—生徒会をどう思いますか。

C 「なんこ」などをやすならば投票に対して責任を負せてほしいというのをつくればよいと思う。

A 投票に生徒諸委員会などを立ててほしいべきだ。

C 早くかいろいろな予定を立ててほしいべきだ。

C 本部は最だけでは消化できないと思う。

（現在、本部は前回の欠点があり、活動がうまく進まない）

D 私も同意見です。

A 三年生は少し厳書がある。

（役員の指導によりクラス全体が本部が副産物としてみている団結が生徒に重視されている）

—これからの文化展はどうあるべきか。

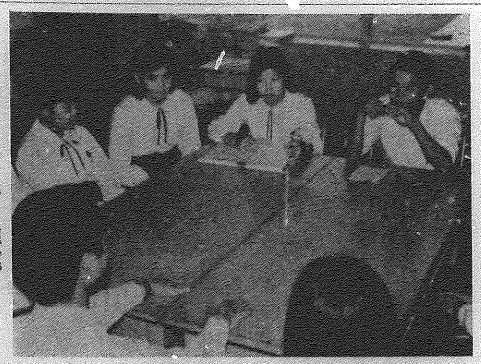
A 三年生は少し厳書がある。

A クラスでまとまり、クラブでまとまることもできる。文化展によって友だちを得ることもできる。

C しかし役員以外の人は、あまり活動に参加しない。

（役員の指導によりクラス全体が本部が副産物としてみている団結が生徒に重視されている）

—これからの文化展はどうあるべきか。



編集室に生徒を招いて話し合う

充実したクラブ作品

クラブ展・クラス展を探る

目立つサイケ調

若さをテーマに「らしさ」が特色

校内文化の祭

クラブ展

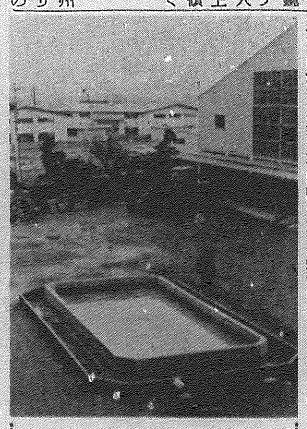
▼個性の発揮による英語劇は月曜日の午前十時十分～十一時二十分（予定）の一時間、体育館で行なわれる。題材は「イーノクアーデン」、出演者は一年生の約十名。また三十八日Bの展示会場では、英語古い・ヒャリングテスト・世界の言葉・アメリカ旅行の八ミリ映画会という、かなり充実したプログラムである。また英語コーナーを設けて、各部門に分かれ対話形式で行なう。係からは多くの人が参加するよう期待している。

▼化学クラブは化学実験展示会として、おもに実験を行なう予定である。尿素＋ホルマリン＋アンモニアを熱処理して、脱水し熱重合させ尿素樹脂を作る。また銀鏡反応は、硝酸銀溶液にアンモニア水を入れ、水酸化ナトリウムを入れてブドウ糖を加え、ガラスの上に流す。その他にも、イオン化傾向、ニトロベンゼンと実験が多く組まれている。

クラス展

▼十二HRのクラス作品は、漬物の七木恵蔵という題で、三度グリ片実のアジ・夜泣き石・桜が池のおひつ納め・無間の鐘・渋小僧渡の音・京丸井の七部門に分けて製作する。片実のアジとは、ある人の愚いがアジの実を一方に向けて、桜が池のおひつ納めは、鎌岡八幡宮の池にいる大蛇に、赤飯を供えつつ祈り納める。また無間の鐘は、世出来が悪くなると鐘がちになるが、死んでから地獄に落ちないように、これらの伝説をもとに創作し脚色を加えることにしている。

▼二十五HRは現在制作している。サイケデリックアート、ペニヤ板に模造紙をはり、サイケ調の絵を描く。製作相当者の他によると、現在の若者はいろいろな物に手出



プールじゃないよ

御春知昇降口玄関前に、この様プールならず、池が出現を近く池の校舎の前には植木が植えられ池には鯉が放されるはずである。なお池のまわりは砂の防止のためコンクリートにされた。

横井さん夫婦　創立以来ずっと

縁の下の力持ち

その2

学校内の雑役を引き受けている用務員さん

「ご苦労さん」と親しまれている用務員さんの横井弘さん、同寿美子さん御夫婦をお訪ねした。御夫婦は創立以来ずっとこの用務員の仕事をしておられる。

一階北館の一番奥、ここが横井さんの家であり仕事場である。仕事内容は▼朝の学校の鍵あけ▼ゴミの処理▼職員室、事務室の掃除▼学校内の簡単な修繕▼郵便物への用事の処理などと、その幅広い。

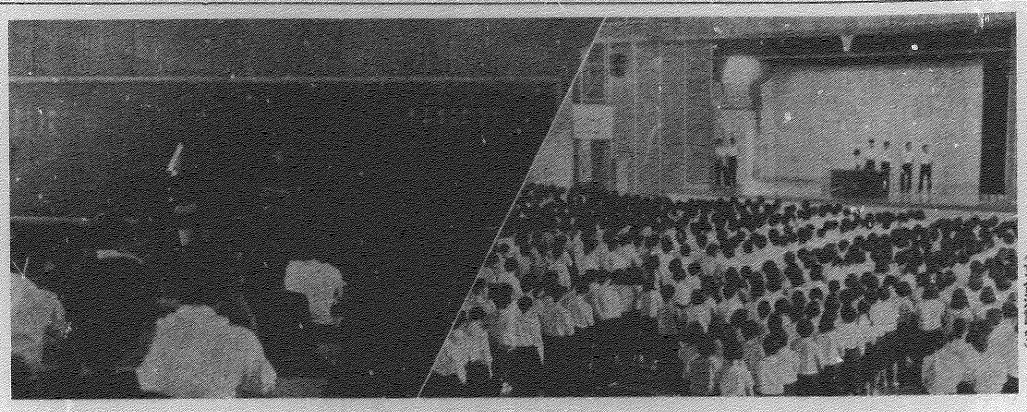
お世話になります、横井弘さん（左）寿美子さん

職員室の掃除は、毎朝八時から始まる。まず、ゴミを集めて、ほうきで掃く。ゴミは、ちりとりで集め、ゴミ箱に捨てる。ゴミ箱は、職員室、事務室、校長室、教頭室、教務室、生徒会室、保健室、図書室、放送室

無関心 消極性

無関心、消極性―現在の高校生の実態である。大きな欠点である。我南高生も例外ではない。学校、生徒会に対しての考え、現在の学校生活には多くの問題があるにもかかわらず不満をつぶやくだけで積極的に解決・努力しようとしない。

そこでそのほんの一部にすぎないが生徒会長選挙、LHRの在り方、学校に対する誇りについて、の三つの問題を提示した。



公約より名前の売り込みに懸命な立候補者
一人の立候補者に四人の仲間が現われる（立合演説会）

後期役員を選挙するLHRの時間

無責任な選出法

立候補者　公約の発表を　選管委員

よく不協和な生徒会運動といわれる。それにはいくつかの原因が考えられる。ここではその根本である生徒会本部成立までの過程における問題点を考えてみよう。

まず最初に代議員会が開かれ、選挙管理委員十名が選出される。その方法について説明しよう。①議長が適当にどこかのクラス委員を指名して、推薦してもらう。②その生徒は同クラスの何委員というふうにだれかを推薦する。③推薦された生徒が十数人そろったら一人一人前へ出てもらう。④議長はその生徒たちを一人一人紹介し、多数決を求める。⑤多数決によって十人が決まる。⑥十人の中で委員長を決め、選挙管理委員会が発足する。

どうだろうか。一見、たいした問題はないように見える。しかしそれは大まちがいである。まず①であるがこれは、この前に自分から働いて委員になりたい人はいないと尋ねるので問題はない（ほとんど、そんな生徒はいない）。

推薦する場合、本当にその人が適していると考えるならばよい。しかし、たいていの場合はほとんど勝手に適当にしてしまう。これは委員が他の委員会の生徒さえ知らないためである。同じ委員会の生徒さえ知らない。ではどうしたらよいか。もっと委員同志話しあいをすればよい。そのために委員会を週一回というように定期的に行なう。その時に本部が、活動を報告すれば一石二鳥である。

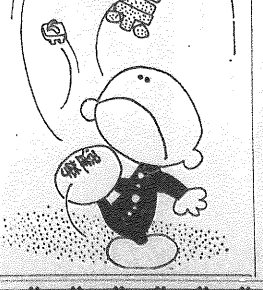
会長立候補者が現われてくる場合、それにともなって問題となるのが、選挙運動である。選挙運動の期間は一応、生徒会会長選挙規定第一八条に書かれているように選挙管理委員に任せなければならないしかし、委員会決める選挙運動といえば、立合演説会・ポスタークラス回り・放送を毎年同じしようである。もっとしてのマンネリ化から脱け出せないものだろうか。運動を活発に行なわせれば、生徒も深く関心を持つようになるだろう。

また、立候補者も問題がでてくる。選挙運動の時に、自分の名前をうりこむことばかりに夢中になり、自分の公約を言わない場合が多い。生徒が一番聞きたい事は、立候補者の動機、自分が会長になったら何をするかという公約であろう。それからは立候補者は、一人でもよいから、自分の考えを、はっきりとしたことばで、会員に訴えなければならない。ただ疲れるだけである。

という意見で賛否両論である。ただ合同体操についても、先生側からの一方通行で、生徒側は与えられたものを行なうだけ、と言えるのではないか。つまり金ノ釜身的なのだ。

ようするにLHRの時間において、無気力、無関心ということは他の面にもそれぞれ無気力、無関心が現われているということではないか。

南高生諸君、もっとLHRを活用し、自分の意見を自発的に発言しようではないか。そして「南高生は無気力、無関心だ」という観念を打ち破ろうではないか。



投票は無効票が多かったので、もし無効票が全くなければ毎回多い。前回の票は無効票が多かったので、もし無効票が全くなければ毎回多い。前回の票は無効票が多かったので、他にはなんの選挙もしない。そして、数日後に代議員会・集会が開かれ、本部役員が発表され、承認をうけて生徒会本部が成立する。

ここで、諸君に考えてもらいたい。ただ"生徒会は悪いな"というだけでなく、どうしたらよいか、ということを考えてもらいたい。そのために、もっと生徒会というものを知ってもらいたい。我々の生徒会なのだから。

本部成立までの過程における問題を簡単に説明したが次の選挙時には是非考えてもらいたい。

生徒から出ない議題

LHR

合同体操　受験勉強の気分転換

現在のLHRは、あらかじめ職員側の手によって計画されたものを、生徒が行なっているのにすぎない。その計画を議論しても発言する人はいつも決まってしまっている。そこで提案するが返って来るのは、「考え中です」というような無気力な答えである。なぜ無気力なのか。そでインタビューしてみた。

―先生が決めた題材がくだらないから。

―題材が果たしてみんなの為になっているか疑問であるから。

という意見が多く聞かれた。結局先生側からの一方通行で終わってしまっている。

「題材を決めたい」という生徒の意見に対し、先生側の意見は「生徒が決めるとレクリエーションばかりのそむから」という事であった。つまり南高生は受身的で、自分の意見を主張しない。だからLHRの時間「何か意見がないか」と質問しても、意見をいう生徒がいない。先生としては、生徒からの自発的意見を待っているのに生徒からは何も言ってこない。こういう事から、南高生は無気力、無関心と言われるのではないか。

合同体操を行なうことについては。

―僕は三年生だから受験勉強の気分転換となっている。だから続けて欲しい。

―学校の合同意識を盛り立てていくのに役立っていると思う。

校章は学校の象徴

有益な具体的意見

南高を象徴している校章は、現在、男子は袴と学帽に、女子は左胸ポケットにつけている。

この校章にどんな意味が含まれているか、生徒のほとんどが知らないといってもさしつかえないであろう。しかし、南高生である以上、校章の由来を知っていなければならない。このデザインは、人が大空に向かって両手を上げ、希望にあふれている状態をかたどったもので、奏庫の志賀福太郎さんの考案したものである。

この校章を生徒はどう考えているであろうか。インタビューの結果によると、一年から三年までの生徒の大部分が「校章には誇りを持っていない。よくわからない」と答えている。

校章に誇りを持つことは、学校そのものに誇りを持っていなければならない。「誇りを持っていない」という意見は、学校に改善するべきのあることを示している。問題はその先の行動である。ただ誇りを持とうというだけではなく誇りを持てない原因を見つけ出し解決する必要がある。

これに対し「よくわからない」者がいるということは、原因を解決しても、その成果が現われることをむつかしくする。

のんびりムード

校歌はその学校の考えかを象徴するものであり、歌詞の内容、曲にそれが現われる。校歌についてのインタビューの結果は「のんびりしたような感じを受ける。何か感じない。校歌にしたい」また投書に「南高は男女共学であるから、校歌を混声三部合唱にしたらどうか」という意見があった。三部合唱という考えについて、教頭先生は校歌を歌う機会がなく、作る時間もないかと答えるのは無理である。意見はその故郷愛を生み出すもの」と語っていた。はっきりしたである。

落とし物

カラになるのは何時？

自分の持物には名前を

職員室へ入る時、いつも目につくのが一つのケース。これは、落とし物用品ケースで、万年筆（特にボールペン）をトップに時計財布、雨具等が陳列されている。落っている場所は、運動場から教室、自転車置場が多く、落とし物の数は一向に減る様子はなく増すいっぽうである。なかには大切な印鑑までが陳列されている始末である。

一番多く届け出があるのは、時計などの貴重品。他の物は、ほとんどが届け出なしの状態である。一年たっても届け出のない場合、現金は生徒会に回り、品物は永久に保存しておくとの事である。この状態がいつまでも続いたらケースに入りきれなくなる場合も考えられる。どうしたら落とし物が減少するであろうか。落とし物係を管理できないようでは、公共物は粗末に扱われる。大切に管理できない。

長い休みが終わって久し振りに学校へ来た諸君はこの変化に気がついたであろうか。

確実な連絡を

昇降口の廊下（黒板が置かれた）これは今まで、小黒板を立て掛けて使用してきたが、持ち運びに不便で、連絡の妨げにもなるということで、新しく設置された。

使用方法は、以前と同じく、掲示係（鈴木正志先生）の許可を得て連絡事項を書くようにする。新しく設置された黒板をフル活用して、確実な連絡を取るようにしよう。また、目に一回は必ず見るようにしたい。

信号無視するな

横切る時は左右を見て下さい。南高前の県道（信号機が二つ、新橋信号所前、浜松信号所前に設置された。

道路の安全に対する関心が整っているかどうか、鶴見大臣が視察に来られた。その結果、信号機が設置されることになったのである。しかし、信号無視をする車、生徒も多いためかえって、前より危険になってしまった。あるバス運学の生徒は「これでは信号機が設置されて意味がない」と批判的であるこれに対し信号無視をする生徒は「自転車で快適に走っているところへ急に赤に変わられる。信号無視もしたくなる」といっている。注意を怠らず、交通事故を出さないように願む。

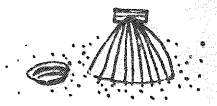
そのためにも、自分自身の持ち物の管理を徹底させたい。まず自分の持ち物には必ず名前を記入する。そして信号は、予定黒板の金銭的連絡事項を注意して見て貴任を持ってホームルームに連絡してほしい」と語っていた。

自分の持ち物には必ず名前を記入し、大切に管理をし、一日も早くケースの中をからにしようではないか。

想い出

投稿（詩）

砂に書いては　波に消された
あのいとしかった人の名
波に消されては　いっそう燃えた
私のひたむきな恋
あの頃の日々は
素朴な光に満ちていた
あの頃のあの人は
何と美しかったのだろう



あの砂浜の
どこかに終わりがあったように
この胸に秘めた私の片恋にも
いつか終わりが来たように
夢見ていた　求めつづけていた
あの人は
私の片恋と共に
あの青い海に消えて
もう帰っては来ない

新聞部ではあなたの意見、感想、詩、句等を待っています。
投書箱までおよせ下さい。

〔評〕高校生らしい美しく格調高い作品です。作者は新聞部に名前をお知らせ下さい。

夢かないアメリカへ

MY SUMMER VACATION 23ページ　野口馬宗弘

アメリカ。この偉大な国に行くことが僕の夢であった。このかないそうもない夢がまさか、こんな早くに実現しようとは思ってもいなかった。（昨年の春アメリカから約三千人の学生が浜松を訪れた）去年の夏英会話塾の先生からアメリカ旅行の話しを聞いたのがきっかけである。そして、今年の夏休みカゴに一泊し約四日間のバスの旅が快適。初めて見た地平線、三百六十度と言っても山一つない広大な景色、日本ではどこでも見られない。

五十の星に世界一の大都市ニューヨークに到着。すぐ高いビルばかり……。我々の泊ったYMCAホテルでさえ二十階建ての高い建物だから、夜、世界一高いエンパイアステイトビルに上った。上からの景色と何かが夢のようなものがあったので帰ってからも夢みたいだった。これにはたとえようもない。

▼八月一十日　首都ワシントン到着。着いた早かうは、やはり朝ロスアンジェルスに到着。考えることもなく教会へ行った。礼拝が終わると、たちまちすべる姿勢へと移れた。ここで初めてアメリカの家庭を知ることができた。床にはペルシャジュータンが敷かれてあった。日本の家と変わっていると思ったのは、風呂、トイレ、洗面所が同じ部屋の中にあり、そこは家の中で最もきれいにされているようであった。

ロスアンジェルスの三日間は、ユニバーサル映画の撮影所・CBSのテレビスタジオ・ディズニーランド見学等であった。

▼三十一日～八月六日　途中シカゴに一泊し約四日間のバスの行程。言うまでもなく、夢の国ディズニーランドは、一日中楽しかった。

▼十五日～二十日　ナイアガラの滝、トアント、カルガリーを経てカナダで一番美しい町、ジャスパーに到着。ここで僕たちは、日本の民謡を披露した。これがすごい人気でホテルのロビーでアンコール……。また、ここでは学生との交歓会も行なった。何かアメリカの学生がすごく大人っぽくみえて方がなかった。この五日間が旅行で一番楽しかった。滞在中、誰の世話にもならなかったし、三度の食事は自分たちでレストランで好きなものを食べ、温泉で泳いだり、大氷河見に行ったり馬に乗ったりの楽しい毎日だった。

▼二十二日　サンフランシスコに到着。アメリカの外国といわれるほどの町にその美しさは最高だった。坂の多いことは以前に聞いて知っていたが、びっくりするほど坂が多かった。ここで一ケ月いっしょに旅行したアメリカ人さそえならパーティーを行われないかも知れない。

▼二十四日　午前十一時三十分JAL707サンフランシスコを去った。この旅行もこれで終わったが、二度とアメリカへ行かれないかも知れない。

旅行が終って感じたことは、どんな人種の人間でもひとりひとりは、何かによって結ばれているのではないかということである。

約三五日間アメリカ、カナダ旅、時速百～百二十㎞で走るバスの旅は快適。初めて見た地平線、三百六十度と言っても山一つない広大な景色、日本ではどこでも見られない。

我々の旅行目的は英会話に慣れることであった。

▼七月二十四日～二十六日　夢の島ハワイで約二日間は、フラダンスを見物したり、サーフィンをしたりともすばらしかった。二十五日にはホノルル市長ハワイ州知事に招待された。町を歩いて気がついたことが、はじめて歩いている人がいなかった。それに比べ日本ではどこでも見られないかっこうであった。

▼二十八日～二十一　二十八日に到着。着いた早かうは、やはり長旅だけに楽しい所だと思った。

このあとどうしてこんなことをするのかと聞くと、アメリカの別れのあいさつの一つだと言う。

▼十五日～二十日　ナイアガラの滝、トアント、カルガリーを経てカナダで一番美しい町、ジャスパーに到着。ここで僕たちは、日本の民謡を披露した。これがすごい人気でホテルのロビーでアンコール……。また、ここでは学生との交歓会も行なった。何かアメリカの学生がすごく大人っぽくみえて方がなかった。この五日間が旅行で一番楽しかった。滞在中、誰の世話にもならなかったし、三度の食事は自分たちでレストランで好きなものを食べ、温泉で泳いだり、大氷河見に行ったり馬に乗ったりの楽しい毎日だった。

▼二十二日　サンフランシスコに到着。アメリカの外国といわれるほどの町にその美しさは最高だった。坂の多いことは以前に聞いて知っていたが、びっくりするほど坂が多かった。ここで一ケ月いっしょに旅行したアメリカ人さそえならパーティーを行われないかも知れない。

▼二十四日　午前十一時三十分JAL707サンフランシスコを去った。この旅行もこれで終わったが、二度とアメリカへ行かれないかも知れない。

旅行が終って感じたことは、どんな人種の人間でもひとりひとりは、何かによって結ばれているのではないかということである。

写真　受験写真とポートレート　大関写真館　浜松カジ町柳通り　TEL ㊷ 9371

より正確に　より精密に
貴方のメガネを管理致します
メガネの御用命は……
足立メガネ　紺屋町　TEL(52)5229

装いの楽しさを
おおくりする
浜松駅前洋装のタルマヤ　TEL54―1306

旅行カバン・学生カバン
季節のニューデザイン
ハンドバックとショッピングバック
中勢屋　浜松鍛冶町大通り 83-5049

コアップガラナ
松井飲料(株)

大学入試シリーズ　教学社　京都市北区紫野東栗栖町42　電(491)4131㊷6043　東京千代田神田神保町8の19　電(261)1909㊷1011

全国260校　教学社の大学入試シリーズ（数字は掲載年版）

有名大学超廉価版	33	東京工業大学	4	¥390	72	日本大学(総合)	4	¥490
	40	早稲田大学(総合)	5	¥430	74	青山学院大学	4	¥430
	47	早稲田大学(理工)	8	¥390	77	上智大学	4	¥430
	48	慶応大学(総合)	5	¥430	83	明治学院大学	4	¥390
	49	慶応大学(医工)	6	¥390	94	東京理科大学	4	¥390
	50	中央大学(総合)	3	¥430	124	横浜国立大学	4	¥430
	57	明治大学(総合)	5	¥490	125	横浜市立大学	4	¥430
	66	日本大学(総合)	4	¥390	184	関西大学	5	¥530
短期決戦廉価版！	特1	立教大学	2	¥290	特11	日本大学(総合)	1	¥290
	特2	法政大学(総合)	2	¥290	特12	早稲田大学(総合)	2	¥390
	特3	同志社大学	2	¥290	特13	中央大学(総合)	2	¥390
	特4	立命館大学	2	¥290	特14	日本大学(医)	3	¥290
	特5	東京理大学	3	¥390	特15	日本大学(工)	3	¥190
	特6	千葉大学	3	¥390	特16	上智大学	2	¥390
	特7	明治大学(総合)	2	¥390	特17	早稲田大学(理工)	3	¥190
	特8	学習院大学	3	¥390	特18	京都大学	3	¥390
	特9	関西大学(総合)	2	¥390	特19	一橋大学	3	¥360
	特10	近畿大学	2	¥390	特20	長崎大学	3	¥390

株式会社伊勢屋
Pilot
万年筆
シャープペンシル
ボールペン
浜松市連尺町66
TEL53―5111

花徳
いけばな教室
月・草月流
火・小原流
水・池坊
木・池坊
金・池坊
土・古流
東田町店　2階

有楽街本店　新築中
12月中旬オープン！　御期待下さい
・レコード
・楽器
・ステレオ
池谷レコード
鍛冶町店　TEL(53)5550
遠鉄名店ビル店　TEL(53)7814
袋井店　TEL(2)2529

通学用革靴は……
ワシントン
有楽街　ワシントン靴店　TEL㊷4913
鍛冶町　ライオン靴店　TEL㊷2022
有楽街　ニューワシントン　TEL㊷1922
伝馬町㊥内　マルサ店　TEL㊷8115
内線㊱

クツのキリン　浜松　有楽街中央　TEL(53)8605

「団結」を訴える
第5回演劇教室開く

九月十八日から二十八日までの十一日間、浜松市民会館において「浜松高校演劇教室」第五回〝五重塔〟が前進座によって上演され本校は二十五日に観劇した。この演劇教室は「演劇を通じて、高校生の学業の充実をはかり、情操を高め、人間形成に役立てる」という目標達成のため、さる三十九年劇団「山本安英とふたうの会」による〝夕鶴〟から出発し、第二回劇団「民芸」による〝夜明け前〟第三回劇団「文化座」による〝炎の人〟、第四回劇団「民芸」による〝アンネの日記〟が上演され、好評を得てきた。

「五重塔」を鑑賞
前進座　演劇の改革と近代化

（上）重傷をもろともせず工事場に向かう
（下）和解と協働のよろこび、フィナーレ

「浜松高校演劇教室」は今年で五年目を迎えた。第一回〝夕鶴〟（十一校、八〇〇〇名）に始まり今年の第五回「五重塔」（二十二校、二〇九〇〇名）は、この地方のほとんどの高校が参加し、組織体・参加人数の面で「教室」はほぼ目標に達した。

本校は第二回〝炎の人〟から参加しており、学校行事の一つとなっている。

幸田露伴作「五重塔」は、主人公の名人気質を強く表わしているのに対し、劇中ではみんなの力で塔が建ったということ、つまり「団結」を中心に描かれ、原作とは少し違った味を出している。自分と他人、家族とのつながり、信頼が希薄になってもたてられている。場面が進むにつれて、観客と舞台がいっしょになり「見物」的態度から「教室」的態度へと転化していった。

観劇前には、各校三年生徒代表による「演劇教室に期待する」という座談会が開かれたり、舞台に三、前回の「アンネの日記」と比較してどちらが感銘が深かったか。（二・三年生のみ九〇三名中）

イ五重塔	五七七名	61%
ロアンネの日記	一七五名	19%
ハ同じ位	一〇〇名	11%
ニわからない	五一名	6%

以上のように、今回の〝五重塔〟上演はそれぞれの校生活の思い出として「団結」といった大きな感動を与えてくれ、劇中にひきこまれていったせいか、観客態度も比較的よかった。今後ますます充実した演劇教室に発展させて行こう。

意義ある講演会に
夏目先生招いて

八月二十二日、本校体育館で三年日高校教諭の夏目忠男氏による講演会が開かれた。夏目先生は教壇に立ちながら万葉集を研究しておられる。

今回の講演は、授業で万葉集を学ぶため、参考となるよう「戦松と万葉集」と題して深く関係ある歌を特に教諭遺ん」をお話された。一時間半という講演時間を三十分も延長するほどの熱演で先生の研究熱心さがうかがわれた。

この講演も四十一年に初めて行なわれて以来すでに六回目。十一月にも行なわれる予定である。今回は特に、夏休みの登校日を意義ある講演の会にしようとの願いを込めて実施されることにしました。

何のために大学へ入学したのかと問われれば、理論に学問をするためにと答えるでしょう。学問するといっても乗客にいえば、おたずねの我々には学問のしかたを学ぶということになります。さらに重要なことは思考力判断力を養うことではないでしょうか。それにはサークル活動（主に文化系）をしたり学生運動やゼミに参加し討論することで得られるでしょう。しかし、この六か月間の私の生活は自己に甘え惰性的に過しがちでしたが、これから自分に厳しく充実した学生生活を送りたいと思っています。高校生のみなさんもいかにしたら充実した高校生活を送ることができるかを深く考え、悔のない高校生活を送ってください。ではみなさんのご健闘を祈っております。

職員室
ゴロゴロパクパク二先生

◆職員室だけに夏休みの話題を一つ。夏の行事は富士登山でのこと。本年も一年（男）、二年（女）の七十名が参加し、幸い快晴に恵まれ頂上からは、はるか北アルプスや日光連山まで眺らすことができた。引率のうち変り種お二人方のエピソードを紹介しよう。まず英語の福田先生、教員生活も初めてながら、富士登山も生まれて初めてとのこと。出かける前から大はしゃぎで、新しい登山靴に慣れるために毎日登山靴で登校し諸君の学習中にも廊にいて黙々と試運転を続けていた。その効あって登山中も健脚ぶりを発揮したのは良かったが、七合目の宿で生煮えの食事を食べすぎて下痢。同行の松井先生（救護係担当）のところへ薬をもらいに行こうと思うが、どうも恥ずかしくて言えない。思いあまって「すいません。ボンドが新幹線になってしまいました」さて二人目は、登山歴十九回目というベテランの伊藤菊先生、もちろんリーダーでもあり、南高きっての大ファイトマン。おかげで無事安心して登山を終えできたわけであるが、その大先生のエピソードである。三日目朝食の折り、花鳥山脈寮で休んでいたときのこと。猛暑の中なので職員も生徒も一斉にアイスクリームを注文、仲良く静かにカップをつついていたとき突然松井先生の「あっ」という叫び声。何事かと見ると、菊先生の力ップから、中味が飛び出して床面をコロコロ。菊先生の手には空の紙コップだけが残っている。どうも察するに、あまりにもよく冷凍してあったため、ヘラを使うのが面倒だったので、そのままかぶりつこうとされたらしいのである。一斉に周囲の視線が集中、驚いたウェイトレスのお嬢さんが手を口にあててこちらを見た。間一髪、あたりをすばやく見回した菊先生、やおら立ちあがると中味を拾いあげパッパッと泥をはらって、またパクパク。傍で見ていた生徒も職員もさすが我がリーダーとばかりその早業にあっ気らしいのである。

◆砂の芸術が盛大に行なわれた波の侵入で努作が全に流れてしまって残念である。ところが砂の芸術がきっかけで、その日一日女子事務員から蔡口をきいてもらえなかった気の毒な先んを！

◆二学期から職員室にブザーが入った。その音がはかせっかいにとられていたが、やがて気を取り直した松井先生「中味を落としてあたりを見回わすところまでは私達凡人にもできるけど、そのあとが菊先生の偉いところなんだ。とにかくあの泥だらけのを全部食べちゃったもの」と帰りのバスの中で感嘆しきり。

◆始業ベルが鳴いたら、全校が一斉に授業態勢に入り、静かな先生がみえるのを待っていてほしい。先生方にはいろいろ用事が重なることがあるのである。

◆職員室の中で、ベルが鳴っても先がくるまで静かになれないクラスが一部あって他の教室に迷惑をかけているからとという。筆者は職員室よりを借りて、諸君に訴えたい。

我校五選手大活躍
国体でハンド（生徒）バスケ（松下先生）優勝
吉田先生が旗手に　開会式

十月一日から六日まで行なわれた第四国体に我校五選手（ハンドボール高校男子、片山、長谷川、新村茂、教員、吉田先生、バスケット教員、松下先生）が出場した。

▼吉田先生が開会式で静岡選手団の旗手の大任を果した。

先生は「思ってもいなかった。今年、新しく決まった富士山をマークにした県章を、四万人を越える大観衆にはっきり見せようと努力した。生涯の思い出となる発会式だろう」と感激を語っておられた。

試合（ハンドボール）は埼玉チームと大接戦を繰り広げ、惜しくも敗けしてしまった。

▼バスケットボール教員で、松下先生を含めた静岡教員が優勝した喜びの松下先生は「試合は回り人が気をつかってくれたので、コンディションがよかった。私は初めての民宿なので不安だったが土地の人は大変親切で、いつも応援に来てくれた。地元でないチームにも強んで声援を送っていた。福井は善い所だ」と語っていた。今後の活躍に期待しよう。

マ教員決勝
（松下先生は十三得点）

▼ハンドボール高校男子優勝

静岡	92	42	27
	50	39	66 大阪

全国の選手試合で選ばれた十チームの選手の実力は伯仲しているが決勝戦で静岡は民事を精神力の逆転優勝した。ハンドボール順間の決定は、各校三年生徒代表による「演劇教室に期待する」という座談会が開かれたり、舞台に三、前回の「アンネの日記」と比較してどちらが感銘が深かったか。（二・三年生のみ九〇三名中）

イ五重塔	五七七名	61%
ロアンネの日記	一七五名	19%
ハ同じ位	一〇〇名	11%
ニわからない	五一名	6%

以上のように、今回の〝五重塔〟上演はそれぞれの校生活の思い出として「団結」といった大きな感動を与えてくれ、劇中にひきこまれていったせいか、観客態度も比較的よかった。今後ますます充実した演劇教室に発展させて行こう。

二十五日に延期
遅かった準備

十月四日に予定されていた体育大会は雨のため二十五日に延期された。

三日に係の先生が気象庁に天気を尋ねたところ、三日夜半から雨が降るということで四日は中止になった。予想通り雨が降り、うらめしそうにどんよりとした空が眺める生徒もいた。また二十五日に決定した鍵田は、御殿場・文化展と行事が続くのでそれまで適当な日がないためである。

今年は生徒会本部中心ではなく厚生委員で構成した体育大会執行委員会が、プログラム作成などの仕事をする事になった。しかし、執行委員会は一学期になってからの作られたので準備期間が短かく、生徒会本部側との間で連絡が徹底せず、準備はスムーズに運ばれなかった。延期してよかった、という声もあった。

また、今回は各クラスで、クラスの応援者のまとまりをつけるとの願いもあった。

◆一年女子・風船わり

吉田先生は言っている。（十月五日）

美（32HR）長谷川裕（32HR）新村茂（33HR）の三名の実力と根性は高校生としてはすばらしい。

準々・準決勝に進出
バレー・ハンド・バスケ
3年男子が国体出場　ハンド

●女子バレーボール
浜川市長杯争奪戦（九月八日）
▽一回戦
本校2（15－3、15－6）0 笹岡
▽二回戦
本校2（15－1、15－1）0 舞南
▽準決勝
本校1（5－15、15－17、15－7）2 成名
（結果二位）

秋季西部総合バレー大会（十月六日）
▽一回戦
本校2（15－5、15－5）0 農経
▽二回戦
本校2（15－9、15－13）0 佐久間
▽準決勝
本校1（10－15、3－15、15－13）2 西遠
（結果二位）

●男子ハンドボール（八月十二日）
▽国体選手選考試合
本校17（7－6、10－6）12 静岡東
本校8（5－5、3－8）13 清水商
（結果）
32HR　片山　正美
〃　長谷川　裕
33HR　新村　茂
以上三名が国体出場。

●男子バスケットボール
▽一試合
本校72－35 静岡学園
▽二試合
本校70－27 吉原工
▽三試合
本校67－75 静岡高
●女子バスケットボール
国体県予選試合
▽一回戦
本校62（31－9、31－6）15 藤枝南
▽二回戦
本校74（30－17、44－19）36 清水女子高
▽四回戦
本校59（33－26、26－31）51 川根高
▽準々決勝
本校38（22－23、16－32）55 清水西高
（結果ベスト8）

●柔道　静岡県新人戦
▽一回戦　本校4－0 藤枝東
▽二回戦　本校1－3 浜松工
（初の二回戦進出）

ヨーロッパケーキの店
まるたや
オーク1階売店
連鉄名店ビル地下店

活発で楽しいクラブ
「炎」三号発行の文芸部

四月から正式にクラブとして公認された文芸部が文集誌『炎』三号を発行した。では、その文芸部を紹介しよう。

以前文芸部は、三期生の力で同内山員一両先生。活動は毎日。活好会として活動していた。部員は動内容としては▼読書会▼有作品、生徒作品の批評▼世界情勢などの討論会にまでおよんでいる。

今度発行した『炎』（年二回発行）についての反省として▼詩集のようになってしまった▼印刷が不鮮明であった▼予算の関係上本にできなかった▼これからは小説随筆なども載せたい。

授業中、自転車やバスに乗っている時などに作品が浮かぶことが多いそうである。

目標は、第二文化展を成功させること。他に『炎』を内容的にもっと濃く、充実したものにすることなどである。

生徒への要望は「文芸部をもっとよく理解して、作品をどんどん寄せてほしい。また、一年生の入部者が少ないので、積極的に入ってほしい」とのこと。また、顧問の先生は「全部に「もう少し積極的に」と注文していた。

活発で楽しそうなクラブである。今後の活躍を期待しよう。

静岡県高校寄生虫卵検査成績統計グラフより、
高校は70校中5番目に少ない寄生率である。

編集後記

きょうは文化展初日、日曜日とあって他校から訪れる人も多いだろう。南高の良さ、すばらしさを知ってもらうためにも振り切ろう。我新聞部は北館、廊の二・三・六Rにおいて、南高生の実態（写真集）新聞のできるまで、を中心に展示している。是非一度見に来てもらいたい。

やっと発行できた。今号は西面であり、文化展の日に発行ということでなかなか発行日が定まらなかった。そこで、又最後になっておおあわてということになってしまった。

二面には特集をもってきた。ここでは無関心、消極性ということで会長選挙、LHR、学校への誇りについての問題を設けた。一度しっかり考えてもらいたい。

なお批判、アドバイスは投書箱編集室まで。

〈卒業生だより〉

静岡大学工学部
鈴木広造

静岡市中心街からバスで三十分程でくると、まわり一面が茶畑の丘陵地に、昨年移転した教養部2年の九月に移って来た人文学部、理学部の校舎が、ぽつぽつと立っている。空気はすがすがしく静かな、ここ片山の地で前期課程の二年間を過ごして勉学に打ち込むことができると思って入学した四月十五日から、早くも七月近く過ぎてしまった。入学当初、考えていた様、生活が楽ではなく、衣食住のうち、衣のほうはあまり気になりませんが（おしゃれは、しないから）食事は大学の生協で食べたり、安くよりどりの食べ物がとりひとりのものです。住居のほうは間借りで（四・五畳）一月に五千円と決まっており、これが学生にとってひじょうに手ごわいことです。大家さんの自宅はとても新しい家に変っています。

現在、多くの大学で紛争が続いていますが、静大では紛争がなかなかもので、紛争らしきことは、あまりみられません。しかし決して不満がないわけではないのです。工学コースでは、一クラス七十人という大世帯なので、他の学部と比べクラス活動は低調になりがちの傾向があります。一般教育科目の講義では一百名以上のマスプロ講義が行なわれ後の方は遠くは教官の声がかすかにしか聞こえず、そのために勉学する意欲も乏しいのです。

一年が行なわれる専門科目ではさえ百五十人というマスプロ教育なので、そのことが問題となっています。

一般教育科目の講義では、百名以上のマスプロ講義が行なわれ後の方は遠くは教官の声がかすかにしか聞こえず、そのために勉学する意欲も乏しいのです。

一年が行なわれる専門科目ではさえ百五十人というマスプロ教育なので、そのことが問題となっています。

たった興味が持てなかったという意識があった。講演会で得た知識を今後の学習などに多くに役立てたいものである。

学生の皆さんに奉仕する一流専門店グループ
お買物は毎日学生の店で
MSチーン
● MS チーンはあなたの学生生活がより楽しく、充実するようお手伝いします
MSサービス券
サービス券を集めて有利な買物を
加盟店で100円お買上げごとに「サービス券」1枚発行します。
＊次のお買物の時ご利用下さい。1枚5円として扱います
＊書籍を求める時（谷島屋書店）にもご利用下さい。1枚5円として扱います
MS 毎日学生の店
この看板が目印です
Mは毎日新聞・Sは学生サービス・ショップの頭文字です。

青山時計店　浜松・肴町　TEL 一八二八
アオヤマスポーツ　浜松・肴町　TEL 九一四八
足立メガネ　浜松・紺屋町遠バス連尺角　TEL 五一二一九
池谷メガネ店　浜松・鍛冶町　TEL 二七〇三
時計・宝石・メガネ　オカムラ　浜松・砂山銀座　TEL 七七九五
学生衣料の交差店　オリンピア　浜松市伝馬町一一七　TEL 四八二二・〇六三七
近視の度の強さを感じさせない　ドイツWECO社製加工機入荷　桑野メガネ店　浜松・田町ショッピングセンター　TEL 二五一〇
明るく、すっきり目と心　メガネの光明堂　遠州病院東（遠鉄駅前）　TEL 七七五五
御愛顧六〇年　専門店　至誠堂　浜松・伝馬町角　TEL 六二一九
清水時計店　浜松・松菱通り　TEL 二七〇九
カメラのデパート　株式会社世紀堂　伝馬町本店　浜松市伝馬町二六　TEL 七四四八代
遠鉄名店ビル店　浜松市田町三一九　TEL 六三二九
（株）丸大の家具　浜松市神明町五　TEL 二四〇〇
現金値で何でも揃う月払い　10月フェア　JP　みまつ専賣店　浜松市松菱百貨店東入口前　TEL 二六七八
谷島屋　楽器部　浜松市・連尺町　TEL 九一二五
・正しいメガネでしあわせを…
メガネの吉田屋　浜松市駅前広小路通り　TEL 一八八代表